

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	1単位	卒業：必修、保育士：必修
担当教員			
花城 暢一			

講義概要	①少子高齢社会について理解する 子育てで不安や虐待について考察する 地域子育て支援について考察する ②言語コミュニケーションに理解する 非言語コミュニケーションについて理解する 自己覚知について理解する ③ソーシャルケースワークについて理解する グループワークについて理解する その他の方法・技術について理解する ④面接の技法について理解する その他の技法について理解する ⑤職業倫理について考察する 保育者に求められる資質について考察する 実践事例の検討を行う
------	---

授業計画	1 オリエンテーション 授業のねらいと進め方について 学習課題 予習：配布資料を読む。 2 保育と相談援助 保育士が相談援助を学ぶ意義を理解する 学習課題 復習：授業内容を振り返る。 予習：配布資料を読む。 3 相談援助の概要 相談援助の概要について理解する 学習時間 復習：授業内容を振り返り、自身の考えを整理する。 予習：配布資料を読む。 4 相談援助の意義と機能 相談援助の意義と機能について理解する 学習課題 復習：相談援助意義と機能を明確にする。 予習：配布資料を読む。 5 相談援助の理論 相談援助の理論を学ぶ 学習課題 復習：基本的な知識を理解する。 予習：配布資料を読む。 6 保育とソーシャルワーク 保育とソーシャルワークの関わりについて学ぶ 学習課題 復習：保育とソーシャルワークの関わりについて理解する。 予習：配布資料を読む。 7 相談援助の展開過程 相談援助の展開過程を学ぶ 学習課題 復習：相談援助の展開過程を振り返る。 予習：配布資料を読む。 8 よりよい相談のために 相談に適した環境等を考える 学習課題 復習：環境設定のポイントを整理する。 予習：配布資料を読む。 9 相談援助の具体的展開 1 個人に対する援助技術 学習課題 復習：個別援助の方法を振り返る。 予習：配布資料を読む。 10 相談援助の具体的展開 1 個別援助の具体的展開 学習課題 復習：演習内容全体を整理する。 予習：配布資料を読む。 11 相談援助の具体的展開 2 小集団を活用した援助 学習課題 復習：集団援助の方法を振り返る。 予習：配布資料を読む。 12 相談援助の具体的展開 2 グループワークの進め方・諸原則 学習課題 復習：演習内容全体を整理する。
------	--

	<p>予習：配布資料を読む。</p> <p>1 3 記録・連携・協働の在り方 記録と評価、関係機関との連携等について学ぶ</p> <p>学習課題 復習：記録と評価の方法を整理する。関係機関の連携のあり方について振り返る。 予習：配布資料を読む。</p> <p>1 4 事例分析 相談援助の実際について事例検討を行う</p> <p>学習課題 復習：事例検討の内容を整理する。 予習：配布資料を読む。</p> <p>1 5 保育士の役割と専門性 保育士の役割と専門性について学ぶ</p> <p>学習課題 復習：これまでに学習した内容を総復習する。 予習：配布資料を読む。</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①保育者として社会生活上の諸問題に関心を高めることができる。</p> <p>②利用者（子どもや保護者など）とのコミュニケーションについて理解を深めることができる。</p> <p>③相談援助の概要や方法・技術についての理解を深めることができる。</p> <p>④事例分析等を用いて相談援助の具体的展開について理解を深めることができる。</p> <p>⑤保育者に求められる役割や専門性について理解を深めることができる。</p> <p>○授業内で実施するレポート課題（20%） ○評価期間内に実施する筆記試験（70%） ○事例検討など、授業全体を通じた学習に取り組む姿勢（10%）を総合して評価を行う。</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：参考資料をその都度配布します。</p> <p>参考書：『保育者のための相談援助』 小林育子 他 萌文書林</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業、会議、実習巡回、出張等が入っていない場合は随時対応します。
備考・メッセージ	